

教科	国語		科目	国語表現	
単位数	2単位	開講年次	3	使用教材	教科書、問題集
分類・帯	自由選択科目・R2 S1 F1 F3				
科目説明	文法・語句・漢字の読み書きなど、基本的な日本語に関する学習に加えて、話すこと・書くこと・聞くことに関する様々な活動を通じて、適切に表現する能力を養います。				
選択生徒像	高校卒業後、就職を考えており、高校生活の総仕上げとして、社会生活・職業生活に活かせる国語力を身に付けておきたい生徒。漢字の読み書きの学習への意欲が高い生徒。				
選択条件	他の帯で国語表現を選択していないこと。(重複選択は不可)				
備考	就職を希望する生徒は選択することが望ましい。				
目標	国語で適切に表現する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力を伸ばし、言語感覚を磨き、進んで表現することによって社会生活を充実させる態度を育てる。				
評価方法	知識・技能:思考・判断・表現:主体的に学習に取り組む態度=4:3:3 定期考査(4回)・課題テスト・提出物・授業態度など				
学期	月	単元		指導内容	
前期	4	表現力を養う 1 整った文を書く		教科書を用いた学習をする。(～p22)また「テスト式国語常識」を並行して学習する。(年間)	
	5	表現力を養う 1 整った文を書く		教科書を用いた学習をする。(～p22)	
	6	3自己PRと面接		教科書(p60～78)を用いてライフチャート、自己PR、将来の自分について学習する。	
		前期中間考査			
	7	3自己PRと面接		教科書(p60～79)を用いてライフチャート、自己PR、将来の自分について学習する。	
	9	4メディアを駆使する 交互にリスニング学習		ハガキ、手紙、電話の実習 リスニングは言語カドリル	
前期期末考査					
後期	10	5声とコミュニケーション		早口言葉など言葉のストレッチ体操とリスニングは様々な文章を書き取る力を養う。	
	11	5声とコミュニケーション		早口言葉など言葉のストレッチ体操とリスニング	
	12	後期中間考査			
		リスニング		聞き取りは、ここでは要点筆記させ、最後にその内容についての確に答えられる力を養う。	
	1	リスニング		小説の朗読を聴きながら内容に即した問いに答えていき、内容理解を更に深める。	
	2	学年末考査			
3					